

令和6年度 ひやごん保育園 自己評価について

当園では、保育者が保育に対して“質の向上を図る目的”として、自己評価を実施しました。自己評価の研修に基づき、園全体としての評価や課題、今後の目的を全体で検討し、保育計画・実践の共通理解を図り、保育がより良いものになる様、自己評価の結果を公表致します。

★園全体での評価★

- ※ 園での行事が、予定通りできない際に、臨機応変に再検討する等…進めることができた。
- ※ 子ども達の体力作りを見直し、進級しても継続できるよう、職員間、外部講師との話し合いが行えた。
- ※ 体力作りの為に、年長さんは朝のお散歩をする事が出来た。
- ※ 今年も、園内での大きな怪我や事故等も無く、安全に過ごせた。又、感染症の園児が出て、感染拡大・蔓延する事はなかった。

★今年度の気付き★

- ※ 計画に合わせた季節の行事が、しっかりと取り組めた。
- ※ 園児の登降園時には、日常の出来事を伝える事で、保護者とのコミュニケーションを取る事が出来た。
- ※ 園庭遊びや、お散歩を多く取り入れ、年少さんも体力づくりが出来た。
- ※ 子どもの主体性を大切にした保育のやり方や内容を見直せた。

★今後の取り組みについて★

- ※ 不審者対応の避難訓練が出来なかったので、取り入れていく。
- ※ 子どもの安全を守る為に、“子ども110番”を設置し子どもが安心、安全で居られる居場所作りを行う。
- ※ 地域交流を増やし、園、保護者、地域全体で子ども達を育てていく。
- ※ “報・連・相”をしっかりと行う。

★次年度の目標★

- ※ 保育園生活がもっと身近に“見える様”に、ポートフォリオを張り出していく。
- ※ 表現力や発想力向上の為に、年齢やクラスに応じた、玩具を増やしていく。
- ※ 講師を招いての園内研修を、検討したい。
- ※ 保育士の資質向上を図る研修に参加する機会を増やしていく。

★総評★

今年は、子ども達が思いきり遊び、楽しく活動が出来た一年だった。子ども達の体力作りの為にあらゆる方法で取り組んだ事は、大いに評価します。ただ、職員の資質向上に向けた取り組みとして園内外の研修に全職員の参加が少なかったように思います。保育現場がゆとりのない状況だったことが要因と、考えられます。次年度は、この問題を解決すべく職員の資質向上の為に、働きやすい職場にする為に、どうするべきか、皆で考え取り組んでほしいと思います。